

## 「コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト」に N響が全面協力

「クラシック音楽公演運営推進協議会」(日本クラシック音楽事業協会、日本オーケストラ連盟、日本演奏連盟が参加)および「一般社団法人日本管打・吹奏楽学会」は、クラシック音楽公演の本格的な再開に向けて、楽器演奏時や会場の客席における飛沫等の飛散について、本格的な検証実験を行います。

この結果をもとに、作業環境の専門家、クラシック音楽の演奏会に精通する医療関係者からなるチームが、コロナ感染リスクを抑えながら音楽活動を継続していくために必要な提言を、8月下旬に公表する予定です。

N響は、7月中旬に長野県の空調会社研究所で行われる上記実験にメンバーが参加するなど、同プロジェクトに全面的に協力します。このプロジェクトの様子はNHKの番組で後日放送される予定です。

「コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト」の詳細については、リンク先をご覧ください。

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 ホームページ  
[https://www.classic.or.jp/2020/06/blog-post\\_22.html](https://www.classic.or.jp/2020/06/blog-post_22.html)